

経営学部のエンロールメント・マネジメントに関する実証的研究へのご協力をお願い

本学において、あなたから取得した資料・情報を利用して下記の研究を行います。研究目的、資料・情報の利用は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、資料・情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、この研究は、城西大学人を対象とする社会科学系研究倫理審査委員会の審査を受け、委員長 従二和彦の承認を得て実施されます。

研究課題名 「経営学部のエンロールメント・マネジメントに関する実証的研究」

● 研究対象者の範囲

城西大学経営学部の卒業生

① 資料・情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）

1) 研究の目的

本研究は、経営学部の学生全数データを対象に定量的・客観的な分析を行うことにより“学部生の全体像”の実態についてより正確に把握し、今後の環境変化に対する対応の方向性を検討することを目的とする。これは、経営学部の学生データをサンプルとした教学 IR に繋がる試行的研究と捉えることが可能であり、先行研究の蓄積も存在するエンロールメント・マネジメント分野への学術的な貢献や実践的な準備を意図している。

2) 研究期間 2019年11月11日～2021年 3月 31日

3) 他の機関への提供の方法

該当無し

② 利用又は提供する資料・情報

成績、就職先等の個人データ

③ 利用する者の範囲（研究を実施する全ての共同研究機関の名称及び研究責任者の氏名）

1) 研究機関名及び研究責任者氏名

城西大学 経営学部 マネジメント総合学科 杉岡直人

2) 共同研究機関名及び研究責任者氏名

④ 資料・情報の管理について責任を有する者の所属・氏名

城西大学 経営学部 マネジメント総合学科 杉岡直人

⑤ 拒否機会の確保（研究対象者又はその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別され

る資料・情報の利用又は他の研究機関への提供を停止すること)

本研究の参加者は、問い合わせ先に連絡することによって本研究への参加を拒否することができます。また、研究への参加を拒否されても、不利益等を受けることは一切ありません。

⑥ ⑤の研究対象者又はその代理人の求めを受け付ける方法

eメールにて受け付ける。

※研究対象者等が研究計画書及び研究方法に関する資料を入手又は閲覧する方法

他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で、城西大学経営学部マネジメント総合学科杉岡研究室で研究計画書及び研究方法に関する資料の閲覧を行う事ができる。

[研究対象者等及びその関係者からの相談窓口]

担当者 経営学部 マネジメント総合学科 杉岡直人

電話番号 049-271-8059 e-mail nsugioka@josai.ac.jp